

日誌

日誌 03月17日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	振り返り
	10:00	振り返り
	11:00	服薬指導
	12:00	休憩
	13:00	薬歴記載
	14:00	医ケア児在宅
	15:00	医ケア児在宅
16:00	フィードバック	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月17日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

＜実習目標＞

共感の言葉と的確な情報提供

＜実習内容＞

服薬指導

医ケア児在宅

＜実施した内容・調べたこと＞

経腸栄養では、カルニチンやビオチン、セレンが不足しやすいこと
帯状疱疹後には、神経痛だけではなく神経麻痺も起こる場合があること
薬剤師の10の素質

＜考察・感想＞

今日は、帯状疱疹後神経痛の患者さんに服薬指導を行なった。基本的なことだが、服薬指導の前に、もう一度処方箋を見て、日数や薬の数を確認することを忘れないようにしようと思った。また、薬歴からどんな症状か答えを探そうとしてしまったが、目の前にいる患者さんの状態を聞くことを大切にしようと思った。また、医ケア児の在宅では、エレンタールPに入っている大豆油が、アレルギー症状を呈している可能性があることを知った。エレメンタルフォーミュラとエレンタールPを比較すると、エレメンタルフォーミュラの方が、カルニチン/ビオチン/セレンが入っていることから患者さんにとって良いのかなと思っていたが、自費になってしまいコストがかかる為、エレンタールPに切り替えたいとのことだった。

当たり前のことかもしれないが、患者さんに継続して使ってもらう薬や栄養剤を提案する上で、値段を考慮することは大事だと思った。

日誌

日誌 03月17日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月17日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	帯状疱疹後神経痛の患者さんに、服薬指導をする前の薬歴確認の際に症状が分からなくて、頭がフリーズしてしまった。 服薬指導をする前には、処方箋と薬の確認、薬歴から症状が分からない場合も焦らずに患者さんに現在の症状を聞こうと思う。
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>私もよくやるのですが、その際にちょっと怖いと感じることがあります。それは、いわゆる思い込みで服薬指導に入ってしまうことです。何度も痛い目に遭ってます。</p> <p>特に患者さんをよく覚えようとする薬剤師でおこりやすい事象かもしれません。</p> <p>ちょっと大事なので詳しく書きますね。 田中さんの場合は、前回同様と思い込んでいたら、別の病院でもらっていた薬の話だったと言う事例でしたね。 少し分析してみると、、、これって、実はその前の服薬指導時から思い込みがあったのかも知れませんね。 ぜひ対策一緒に考えてみましょう。</p> <p>智弘</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月18日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	薬歴記載
		フィードバック
	10:00	服薬指導
	11:00	フィードバック
	12:00	休憩
	13:00	フィードバック
	14:00	フィードバック
	15:00	フィードバック
16:00	薬歴記載	
	処方箋監査	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 03月18日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

＜実習目標＞
共感の言葉と的確な情報提供

＜実習内容＞
服薬指導
振り返り

＜実施した内容 ・調べたこと＞

向精神薬 鍵をかけた設備内

＜考察・感想＞

今日は、2回目の振り返りを終えた。自分が頑張った方が良いのは、患者さんの現在の具体的な症状を知ることと、知識をリンクさせることだと思った。基本的なことだが、まずは、具体的な症状の確認をとることから始めようと思う。また、処方の問題点を探す部分に関しては、意識を鋭く、これは本当に大丈夫なのかとハードルを下げて考えることから始めようと思う。

日誌

日誌 03月18日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A（1）、（2）参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3（1）参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の（処方設計と提案）】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践（薬物療法における効果と副作用の評価）】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅（訪問）医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健（公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動）への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月18日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	服薬指導の前に処方箋を確認することなど、基本的なことを気をつける。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月19日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	処方箋監査
	10:00	処方箋監査
	11:00	処方箋監査
	12:00	休憩
	13:00	在宅
	14:00	在宅
		最後報告書
	15:00	服薬指導
16:00	薬歴記載	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(10)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 03月19日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p><実習目標> 共感の言葉と的確な情報提供</p> <p><実習内容> 服薬指導 処方箋監査</p> <p><実施した内容・調べたこと> 抗ヒスタミン薬 てんかん 禁忌</p> <p><考察・感想> 今日は、高血圧と便秘を持つ患者さんに服薬指導を行なった。処方薬は高血圧の薬とセンノシドと酸化マグネシウムだった。 問題点を見つけるという点で、センノシドの長期使用で耐性が付いてしまうことや、酸化マグネシウムの長期服用により、高マグネシウム血症の可能性があることを考えられたら良かったなと思う。シンプルな処方でも問題点はあるんだなと思った。</p>
----------	---

日誌

日誌 03月19日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月19日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	早く帰りたいような患者さんの服薬指導では、早めに終わらせてしまった。言わなければいけないことや、聞かなければいけないことはしっかり聞こうと思う。
添付資料	
薬剤師のコメント	ある意味早く帰りたいと感じている患者さんの対応は今回田中さんだったやつについてたような形になりがちです。 時間を取られる=負担と考えて見たときに 患者さんに負担をかけずに必要な情報を取り出す方法。あるいは患者さんに負担と感じさせないように服薬指導をする方法、どちらかをつけておくとかかなり汎用性が高くなるのではないのでしょうか。 智弘 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月20日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況		
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月20日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	

日誌

日誌 03月20日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月20日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月21日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	調剤
	10:00	調剤
	11:00	服薬指導
		薬歴記載
	12:00	軟膏
	13:00	軟膏
	14:00	休憩
	15:00	フィードバック
16:00	薬歴記載	
17:00	振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(11)名、感染症(0)名、その他(10)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(110)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月21日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

<p>具体的な実習内容</p>	<p><実習目標> 共感の言葉と的確な情報提供</p> <p><実習内容> 軟膏 服薬指導</p> <p><実施した内容・調べたこと> 肝臓 湿疹の原因は胆汁うっ血 ジャディアンスを投薬した初期には、クレアチニン値が上昇する Nsaid 腎血流減少 急性腎不全</p> <p><考察・感想>。 他の薬剤師さんの服薬指導を見て、頓服で使ってもいいよと適宜調節して大丈夫だということや、帰ってすぐ飲んだ方がいいよとか、そういった説明が大切だと思ったので、これから実践していきたい。 また、肝臓からの湿疹に抗ヒスタミン薬が処方されていたが、原因が胆汁うっ血や、血液中のビリルビンが増加して痒みが出るという。</p>
-----------------	--

日誌

日誌 03月21日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月21日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	肝臓からの湿疹がの原因は本当に胆汁うっ血なのかよく分からなかった
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月22日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況		
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月22日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	

日誌

日誌 03月22日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月22日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月23日

慶應義塾大学

学籍番号(52152011)

氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況		
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月23日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 03月23日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A（1）、（2）参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3（1）参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の（処方設計と提案）】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践（薬物療法における効果と副作用の評価）】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅（訪問）医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健（公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動）への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月23日 慶應義塾大学 学籍番号(52152011) 氏名(田中 靖子)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	